

非接触サーマルカメラシステム

L-SC-HIK

取扱説明書



目次

1. はじめに	3
1-1. 構成品について	3
1-2. 安全上の注意	3
2. 設置方法	7
2-1. 接続イメージ図	7
2-2. カメラケーブル接続部	7
2-3. 設置方法	8
3. ブラウザにアクセスする	10
3-1. パソコン側のIPアドレスの設定	10
3-2. Internet Explorerの起動方法	11
3-3. パスワードの登録	11
3-4. ログイン操作	12
3-5. Microsoft EdgeのInternet Explorerモードを使用する	13
4. ライブビュー画面	17
5. カメラの設定	18
5-1. 環境設定 > ローカル	18
5-2. 環境設定 > システム設定 > 時間設定	18
5-3. 環境設定 > ビデオとオーディオ > ビデオ設定	19
5-4. 環境設定 > 画像 > ディスプレイ設定	19
5-5. 環境設定 > 画像 > OSD設定	20
5-6. 環境設定 > 画像 > VCAルール表示	20
5-7. 環境設定 > イベント > 点滅アラーム出力	21
5-8. 環境設定 > イベント > 音声アラーム出力	21
5-9. 環境設定 > 温度検査 > 基本設定 > 基本設定	22
5-10. 環境設定 > 温度検査 > 基本設定 > 温度検査設定	22
5-11. 環境設定 > 温度検査 > 基本設定 > リンケージメゾット	23
5-12. 環境設定 > 温度管理 > 顔キャプチャ > 高度な設定 (マスク検知)	24
5-13. 環境設定 > ネットワーク > 基本設定 > TCP/IP	24
5-14. カメラを再起動する	25
6. アラーム検知時の静止画を撮影する	26
6-1. カメラにmicroSDカードを挿入する	26
6-2. 静止画を撮影するための設定	26
6-3. アラーム検知時の静止画をダウンロードする	28
7. 環境設定項目について	29
8. カメラを工場出荷時の状態に戻す場合	30
9. 仕様	32
10. 製品保証書	32

1. はじめに

この取扱説明書（以下、本書）は、非接触サーマルカメラシステム(以降、本装置)を設置し、運用するための初期設定をする方法について説明します。

本装置は、カメラとパソコンを LAN ケーブルで接続して、ブラウザからカメラの設定操作を行います。

【重要】

- ・ 温度が正しく測定されるためには、本装置の電源を入れてから 30～60 分程度待ってください。
経過前に検知して計測された温度は、通常より高めに表示されます。ご注意ください。

【メモ】

- ・ 本書は、パソコンの基本操作に習熟していることを前提にしています。
- ・ 設置作業は、監視カメラ、およびネットワークの知識のある方が行ってください。
特にネットワーク環境に設置する場合、ネットワークの知識のある方が行ってください。
- ・ セキュリティを確保するために、定期的にパスワードを変更することをお勧めします。
また、パスワードを変更した場合、パスワードを忘れないように必ずメモをしておいてください。

【メモ】 本装置で使用するパソコンの推奨性能は次の通りです。

CPU：Intel® Core™ i5-6000 シリーズ相当以上、メモリ容量：8GB 以上、

記憶装置：256GB 以上、OS：Microsoft® Windows® 10(32 ビット/64 ビット)、HDMI 出力端子

●表示画面について

- ・ ユーザーインターフェイス(UI)でグレー表示されている設定値等は、変更することはできませんのでご注意ください。
- ・ 本書の図は、説明の目的だけのため、実際の表示とは多少異なる場合があります。ご了承ください。

1-1. 構成品について

本装置で使用する標準の構成品です。仕向けにより異なる場合があります。

カメラ	1 台	カメラ用電源アダプタ	1 個	三脚取り付けプレート	1 個
プレート用ネジ	3 個	三脚	1 台	LAN ケーブル	1 本
パソコン	1 台	パソコン用電源アダプタ	1 個	取扱説明書(本書)	1 部

1-2. 安全上の注意

本装置を操作する前に、本書をよくお読みください。

本書および本装置の表示では、製品を安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



その表示と意味は、以下の通りです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

カメラを設置する際、地域の条例やガイドラインに従って設置してください。

設置箇所により、許可・届出等が必要な場合があります。




■表示の説明

誤った取り扱いをしたときに生じる危害、障害の程度を区分し説明します。






	警告	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容を示しています。
	注意	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「損傷を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。
	お願い	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、本装置の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。








■ 図記号の説明

お守りいただく内容の種類を絵記号で区分し説明しています。

	○記号は、してはいけないこと「禁止」を示します。
	●記号は、しなければならないこと「指示」を示します。
	△記号は、注意を促す内容を示します

■ 設置場所について





 警告	
	●不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁への設置禁止 カメラを取り付けても十分に支えられる壁面にしっかりと取り付けてください。 落下する恐れがあり、破損やケガの原因となることがあります。
	●壁面内の配線や配管（ガス管・水道管等）に注意 ネジなどで配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。
	●湿度の高い場所への設置禁止 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	●本装置は日本国内で使用する 本装置は日本国内専用です。国外で使用すると火災や感電の原因になります。 また、他国には独自の安全規格が定められており、本装置は適合していません。

 注意	
	●モルタル塗装部への設置 穴開けにより、古い壁が落ちることがありますので、注意して穴開けをしてください。
	●火気のそばへの設置禁止 本装置や電源ケーブルを熱器具等の発熱する物に近づけないでください。 カバーや電源ケーブルの被覆が溶けて、火災・感電・故障の原因となることがあります。
	●直射日光、高温の場所への設置禁止 直射日光の当たるところや、高温のところに置かないでください。 内部の温度が上がると、火災や故障の原因になることがあります。
	●油飛びや湯気が当たるような場所への設置禁止 調理台のそば等油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電となることがあります。
	●不安定な場所への設置禁止 ぐらついた台の上や傾いたところ等、不安定な場所に置かないでください。また、本装置の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になることがあります。
	●重電機器・電磁波を発生する機器の近くへの設置禁止 工作機械、電動機などの重電機器、電磁波の発生する機器の近くに設置しないでください。また、機器と同じ電源元から電源を供給しないでください。ノイズの影響を受けて異常が発生するおそれがあります。







お願い	●本装置を正常にまた安全に使用していただくために、次のようなところへの設置は避けてください。 ・ほこりが多い場所 ・極度に振動が激しい場所 ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所 ・強い磁界を発生する装置などが近くにある場所 ・極度に高温や低温になる場所 ●本装置の近くに熱源がある場所への設置を避けてください。誤って測定する原因になります。
------------	---




■使用について

(1) こんなときは




 警告	
	●発煙への対処 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本装置の電源コードをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
	●水が装置内部に入った場合の対処 万一、内部に水が入った場合は、すぐに本装置の電源コードをコンセントから抜いて、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	●電源アダプタ、電源コードが傷んだ場合の対処 電源アダプタ、電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに本装置の電源コードをコンセントから抜いてご購入店か弊社に修理をご依頼ください。

(2) 電源について





 警告	
	●家庭用電源以外の禁止 AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	●電源アダプタ・電源コード 専用の電源アダプタおよび電源コード以外は絶対に使用しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
	●電源アダプタ・電源コードの取扱注意 電源アダプタ・電源コードを傷つけたり、分解したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると損傷し、火災・感電の原因となります。
	●ぬれた手で操作禁止 ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	●たこ足配線の禁止 分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

 注意	
	●電源コードの取扱注意 電源コードを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。コード部を引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	●乗ることの禁止 本装置に乗ったり、こしかけたり、すわったり、よりかかたりしないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれてけがの原因となることがあります。

(3) 禁止事項について

 警告	
	●改造の禁止 本装置を分解・改造しないでください。 火災・感電の原因となります。
	●ぬらすことの禁止 本装置に水が入ったり、ぬらさぬようご注意ください。 火災・感電の原因となります。

(4) その他のご注意

	注意
	●雷のときの注意 雷が激しいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、電源アダプタ、電源コードおよびLAN ケーブルに触れないようにしてください。
	●電源ケーブルの清掃 コンセントとソケットの間のほこりは定期的に（半年に1回程度）に取り除いてください。放置しておくと、火災・感電の原因となることがあります。
	●長期間ご使用にならないときの注意 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

●著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作権者及び著作権者の権利が保護されています。このした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的のみで行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」、「著作人人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本装置を使用して複製などをされる場合には、著作権法を遵守の上、適切にご使用をこころがけていただきますようお願いいたします。

●プライバシー・肖像権について

カメラの設置や利用につきましては、お客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。
※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

●免責事項について

- ・本装置は、犯罪抑止等を意図して製作された商品ですが、犯罪の防止・安全を完全に保証するものではありません。万一被害など発生致しましても、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・地震・雷・風水害などの天災および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、一切責任を負いません。
- ・本書に記載されている付属品・ソフトウェア以外の機器の接続やソフトウェアの使用により、誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・事故や本装置の故障・修理・その他取り扱いによって、本装置に登録された設定データなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●商標について

- ・Ethernet は、米国 Xerox Corp. の登録商標です。
- ・**HIKVISION** およびその他 Hikvision の商標およびロゴは、さまざまな裁判管轄地域においても Hikvision の所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。
- ・Microsoft、Windows、Internet Explorer またはその他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・本書の中に記載されているその他の製品名、会社名は登録商標、または商標です。

【ご注意】

- ・本装置は、薬事認証を取得した医療機器ではありません。本装置で測定されるものは体表温度であり、一般的な体温計で測定する体温とは異なります。また計測によりウィルスの感染を判断するものではありません。人体の正確な体温を測る場合は、体温計で測定してください。
- ・本装置による測定で発熱のある場合、体温計での再測定をお願いします。
- ・本装置は精度向上の為、屋内の無風環境での使用を推奨いたします。

2. 設置方法

カメラを設置し、カメラとパソコンを接続します。

【ご注意】

- ・本装置を近くに熱源がある場所に設置しないでください。誤って測定する原因となります。
- ・本装置は室内に設置することを推奨します。屋外に設置した場合、太陽光及び風の影響により、温度が正しく測定できない可能性があります。

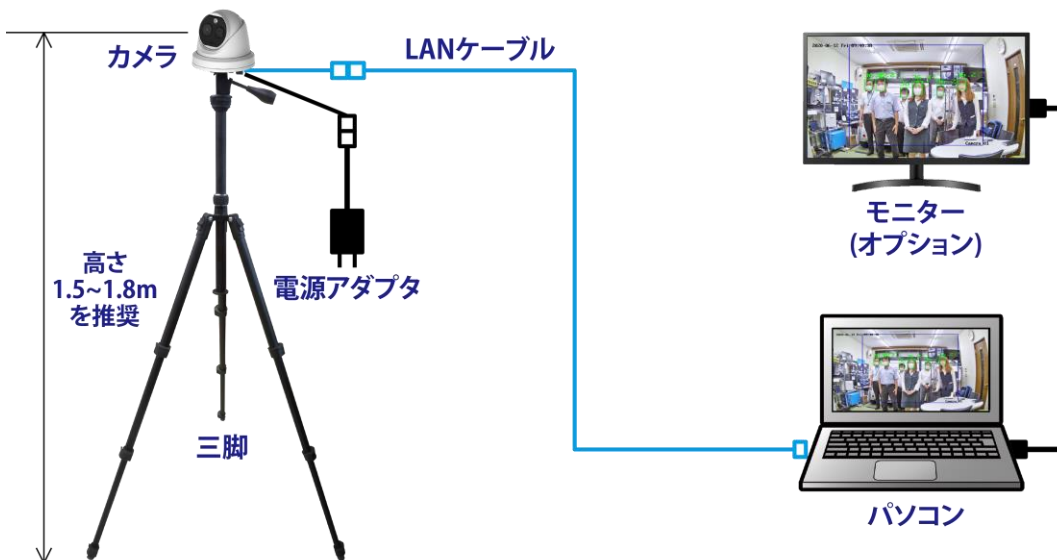
【メモ】

- ・お客様ネットワーク上に設置する場合、LAN ケーブルをスイッチングハブに接続してください。
- ・LAN ケーブルの長さが足りない場合、お客様で LAN ケーブルや延長コネクタ等を準備してください。
- ・カメラに電源アダプタを接続する替わりに、PoE 給電でも使用できます。
その際、PoE 給電ハブ等は、お客様側でご用意ください。

2-1. 接続イメージ図

標準構成品で使用する場合の接続例です。

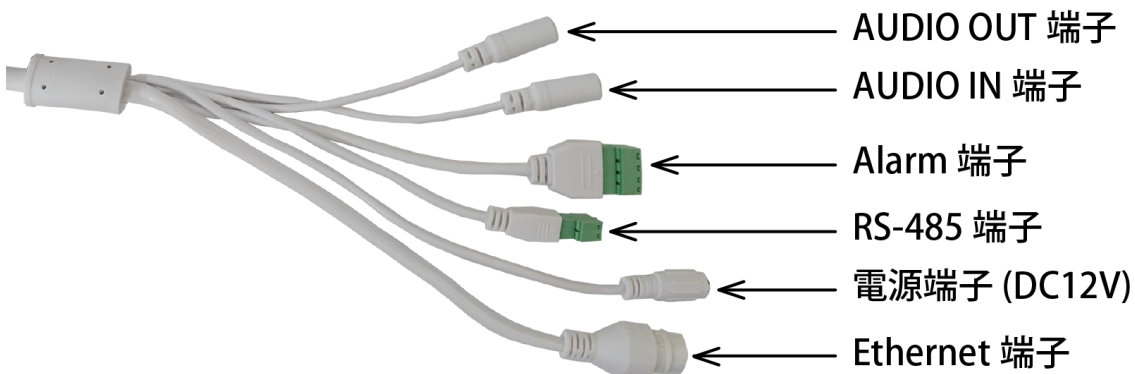
ネットワーク環境に接続する場合、カメラ～パソコン間に、スイッチングハブを接続します。



2-2. カメラケーブル接続部

カメラのケーブル端子の説明です。

標準の使用方法では、Ethernet 端子に LAN ケーブル、電源端子に電源アダプタを接続します。



2-3. 設置方法

カメラを三脚に設置後、パソコンと接続する方法を説明します。



1. カメラ底面のキャップを取り外して、溝からケーブルを外に出します。

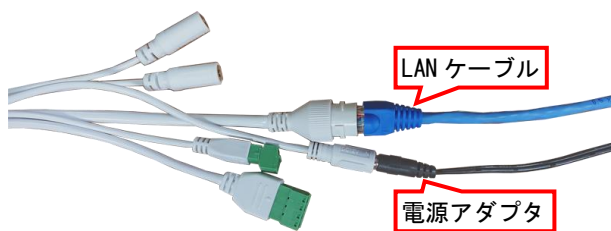
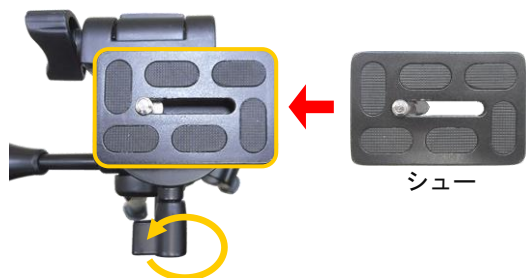
2. カメラ側面のカバーを、ひねって取り外します。

3. カメラの底に、三脚取り付けプレートを取り付けます。
ネジは、カメラの上側から3本取り付けます。

4. カメラ側面のカバーを、取り付けます。

5. 三脚から、シューを取り外します。

6. カメラ底面の三脚取り付けプレートに、シューを接続します。



7. シューを取り付けたカメラを、三脚に取り付けます。

8. レンズ向きを変更する場合、カメラ底面部を持って、カメラ部を回すことができます。または、三脚で撮影角度を調整します。

9. 撮影する角度に合わせて、三脚を調整します。
 ・脚を伸ばして高さを調整



・脚の開脚角度を調整



・ストッパーで高さを微調整



・ハンドルでカメラ向き・角度を調整



10. カメラケーブルの電源端子に、電源アダプタを接続し、Ethernet 端子に、LAN ケーブルを接続します。

(PoE ハブを介して、LAN ケーブルを接続する場合は、電源アダプタの接続は不要です。)

11. パソコンに、LAN ケーブルとパソコン用電源アダプタを接続します。(必要に応じて、パソコンとモニターを、HDMI ケーブルで接続して、モニターに映像を出力させます。)

12. パソコンの電源を入れて、起動します。

3. ブラウザにアクセスする

本装置は、パソコンのブラウザでカメラ映像の表示および設定を行います。

■注意事項

- ・使用できる OS は、Microsoft Windows 10/11 です。
- ・使用できるブラウザは、Microsoft Internet Explorer 11 と Microsoft Edge です。
Microsoft Edge を使用する場合、Internet Explorer モードで開きます。(P. 13 を参照)
- ・カメラの出荷時に設定されている IP アドレスは、「192. 168. 1. 64」です。
(カメラの全設定を[デフォルト]に戻すと、カメラの IP アドレスは「192. 168. 1. 64」になります。)
- ・カメラの IP アドレスを、信頼済みサイトとして登録する必要があります。
(Windows の検索ボックスに「インターネットオプション」と入力して、インターネットオプションを起動させ⇒[セキュリティ]⇒[信頼済みサイト]⇒[サイト]で IP アドレスを登録してください。)
- ・最初にカメラの IP アドレスにアクセスする場合、プラグインのインストールが要求されます。
画面の指示に従ってインストールを行い、インストール後、再ログインをします。
- ・カメラの IP アドレス/パスワードを変更する場合、必ず変更後の IP アドレス/パスワードを記録しておいてください。
- ・本書で説明する IP アドレス/ユーザー名等は出荷時の値です。実際の値については、管理者に確認してください。

3-1. パソコン側の IP アドレスの設定

カメラをパソコンに接続して使用する前に、パソコン側の IP アドレスを設定します。

【ご注意】



使用するパソコンの IP アドレスを設定します。

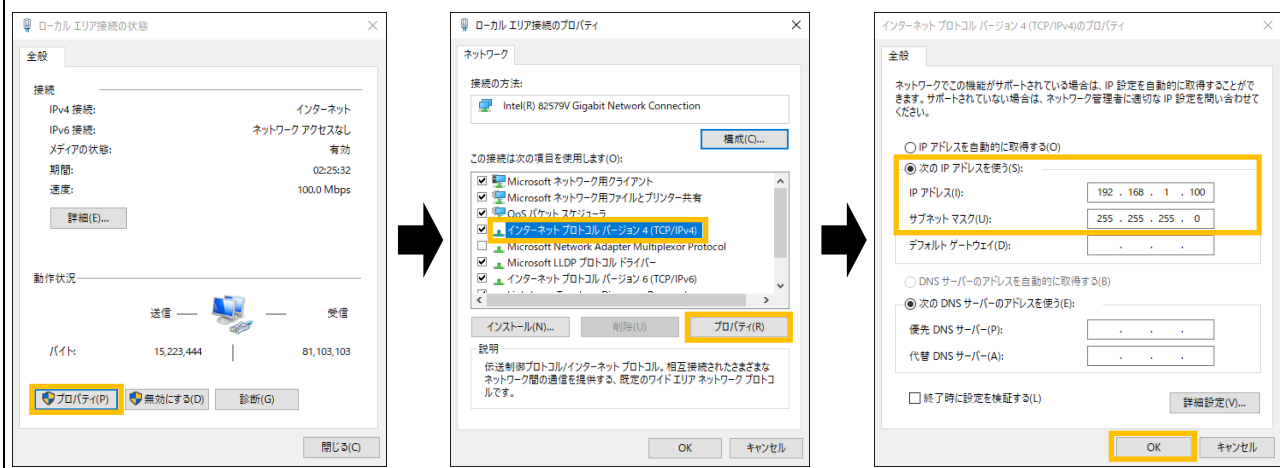
パソコンの IP アドレスは、カメラと同じセグメントに設定する必要があります。

カメラの IP アドレスが「192. 168. 1. 64」に設定されている場合、パソコンの IP アドレスは、

「192. 168. 1. XXX」(XXX は 64 を除く 2~254 の任意の値 : 例えば「192. 168. 1. 100」)に変更します。



■ IP アドレスの設定方法 (Windows 10 の場合)

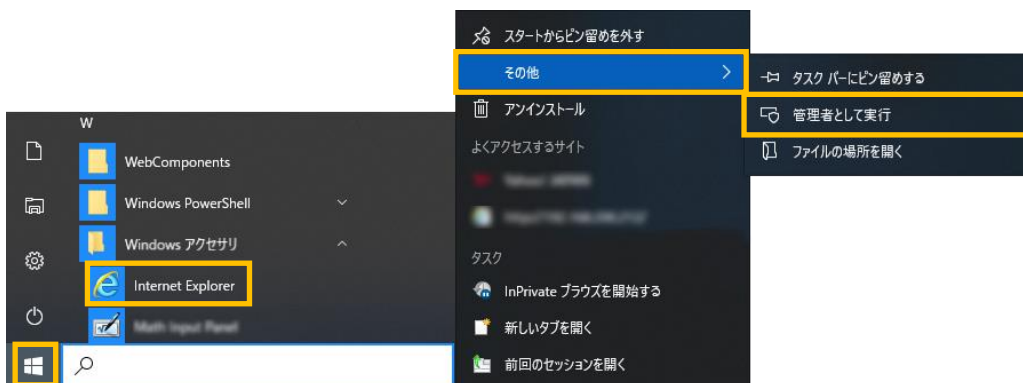
1. 画面左下側の  →  をクリックします。Windows の設定画面が開きます。
2. [ネットワークとインターネット] → [イーサネット] → [アダプターのオプションを変更する] をクリックします。
3. [ローカルエリア接続] を右クリックして、[プロパティ] をクリックします。
4. インターネットプロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) を選択し、[プロパティ] をクリックします。
5. IP アドレス (例えば: 192. 168. 1. 100)、サブネットマスク (255. 255. 255. 0) を変更し、[OK] をクリックします。



3-2. Internet Explorer の起動方法

Windows10 を使用する場合、Internet Explorer の起動方法を説明します。

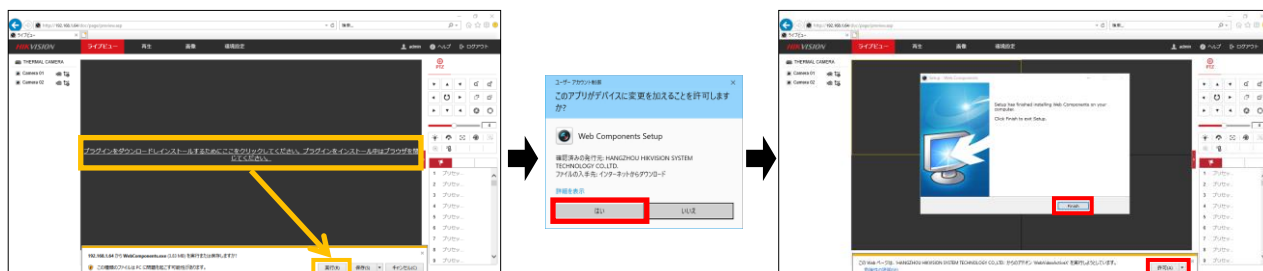
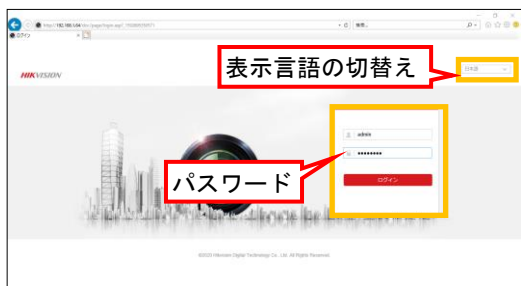
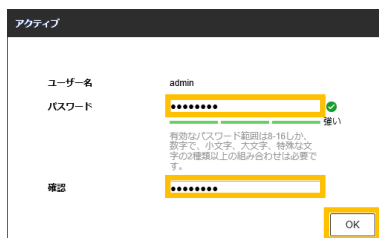
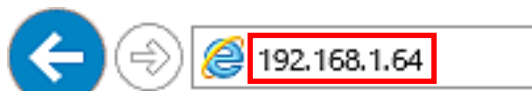
1. 画面左下の  アイコンをクリックして、スタートメニューを表示させます。
2. スタートメニューの Windows アクセサリー内に、 のアイコンがあります。
3. 右クリックすると、右側にメニューが表示されます。[その他 >]をクリックします。
4. [管理者として実行]をクリックすると、Internet Explorer が起動します。



3-3. パスワードの登録

初めてカメラのブラウザを操作する場合に、最初にパスワードを登録します。

【重要】本装置のパスワードは、「Admin123」に設定されています。下記の操作は不要です。



5. プラグインをダウンロードして、画面に指示に従ってプラグインをインストールします。

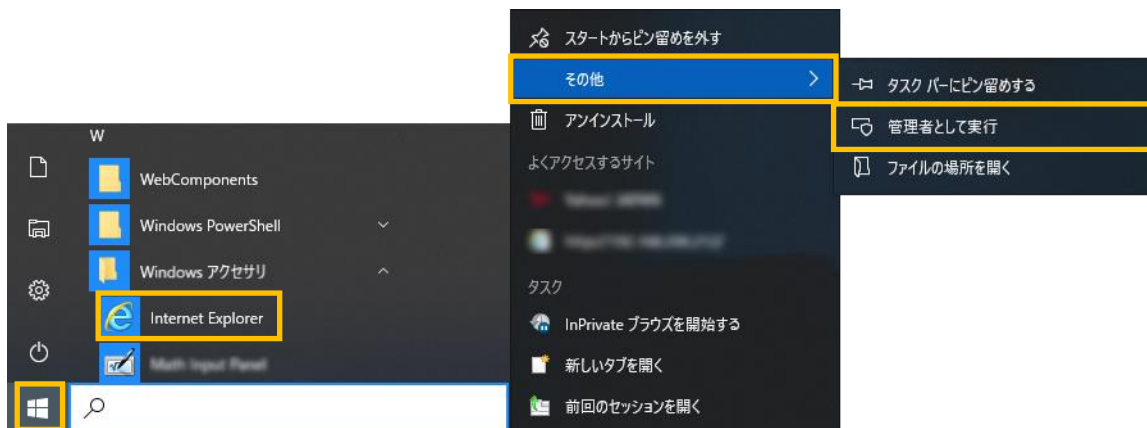
3-4. ログイン操作

ログイン操作することで、カメラ映像の確認、および設定ができます。

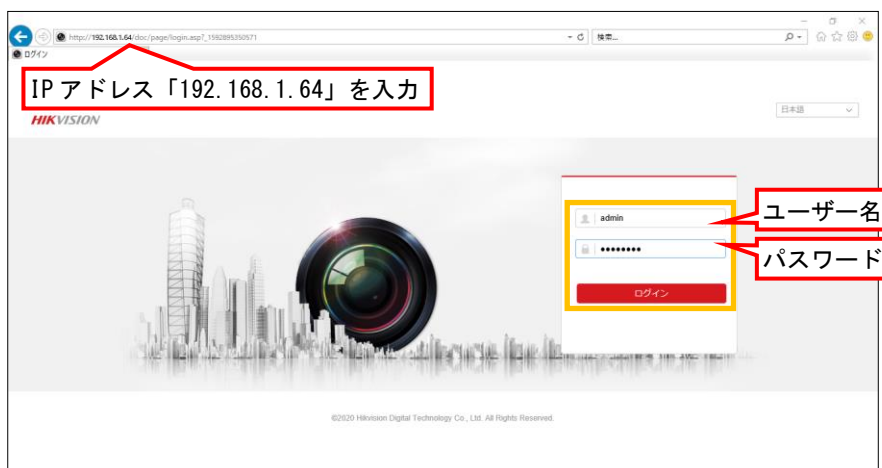
【重要】出荷時の設定は、次の通りです。

IP アドレス : 「192.168.1.64」、ユーザー名 : 「admin」、パスワード : 「Admin123」

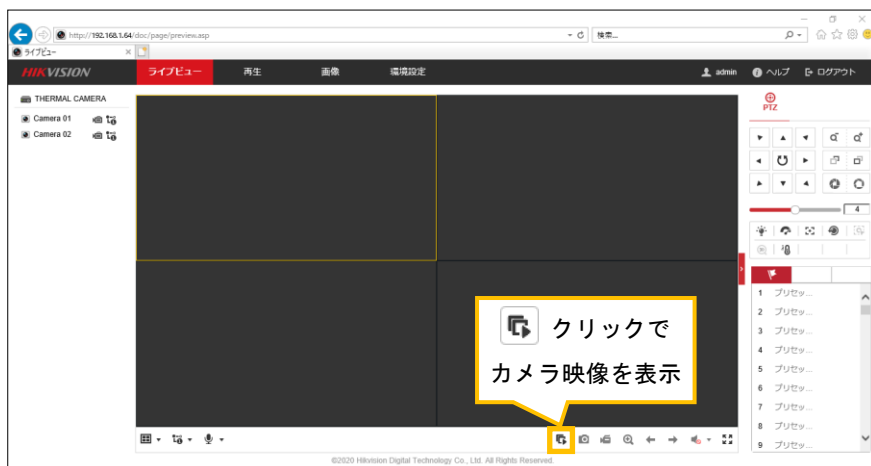
1. Internet Explorer を、[管理者として実行]で起動します。



2. アドレス欄に、IP アドレス「192.168.1.64」（初期状態）を入力し、ENTER キーを押します。
管理者が IP アドレスを変更した場合、管理者に確認してください。
3. ログイン画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入力後、[ログイン]をクリックします。



4. カメラのブラウザ画面が表示されます。
画面下側の アイコンをクリックすると、カメラの映像が表示されます。



3-5. Microsoft Edge の Internet Explorer モードを使用する

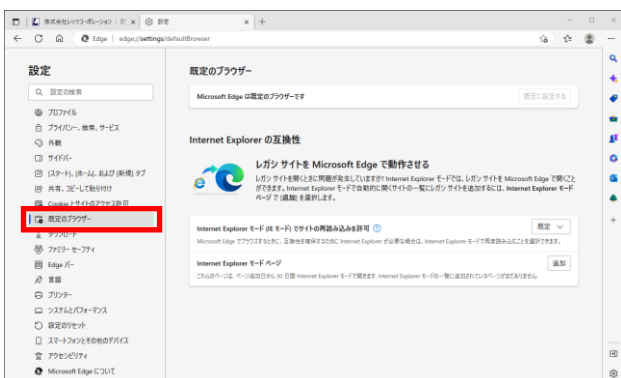
マイクロソフト社は、2022年6月15日で Internet Explorer 11 のサポートを終了しています。Microsoft Edge の Internet Explorer モード (IE モード) を使用することで、映像を確認できます。ここでは、カメラの IP アドレスを、「192.168.1.64」(工場出荷時) で説明します。

3-5-1. IE モードへの設定方法

Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可する設定をします。



1. Microsoft Edge 右上の [⋮] をクリックし、メニューが表示されたら、[設定] をクリックします。



2. 「設定」メニュー左側の [既定のブラウザー] をクリックします。画面右側に「Internet Explorer の互換性」メニューが表示されます。



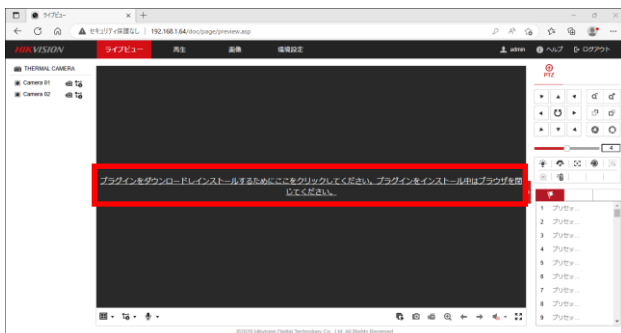
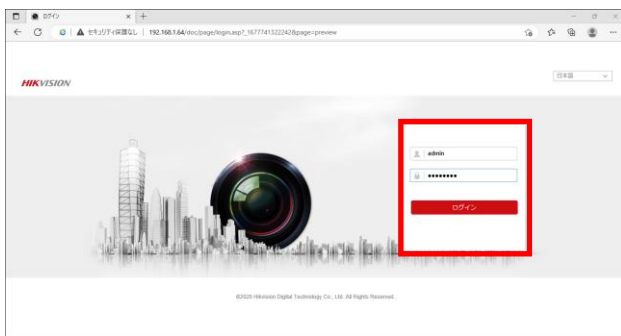
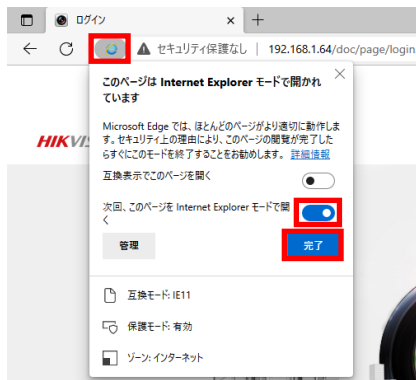
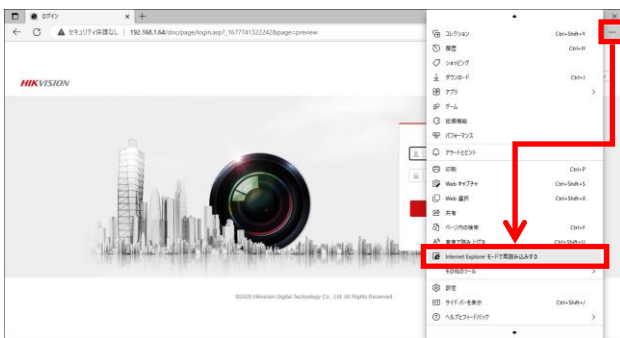
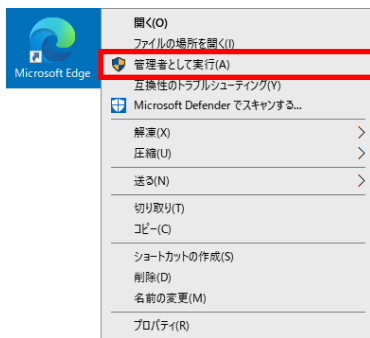
3. Internet Explorer の互換性メニューの「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」設定を、[許可] に変更します。



4. 設定を変更後、[再起動] をクリックすると、設定が反映した状態で Microsoft Edge が再起動します。Internet Explorer モードでサイトの再読み込みをする設定が有効になります。

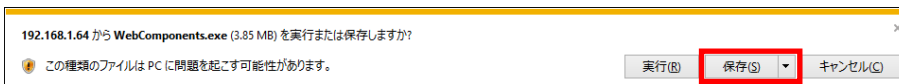
3-5-2. IEモードの使用方法

Microsoft Edge でカメラの IP アドレスを入力後、Internet Explorer モードで表示させます。

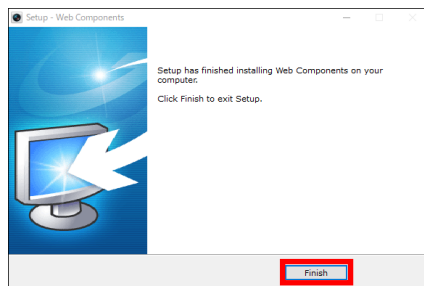


1. Microsoft Edge を、[管理者として実行]で起動します。
2. アドレス欄に、IP アドレス「192.168.1.64」を入力し、ENTER キーを押します。
3. ログイン画面が表示されます。
Microsoft Edge 右上の [...] をクリックし、[Internet Explorer モードで再読み込みする] をクリックして、Internet Explorer モードで開きます。
4. Internet Explorer モードで開き直します。
「このページは Internet Explorer モードで開かれています」の画面が表示されます。
「次回、このページを Internet Explorer モードで開く」を [オン] (右側) にします。
その後、[完了] をクリックします。
5. ログイン画面が表示されます。
ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。
6. プレビュー画面が表示されます。
画面中央に表示されている、「プラグインをダウンロードインストールするためにはここをクリックしてください。…」をクリックします。

7. 画面下側に、「XXX. XXX. XXX. XXX から WebComponents.exe を実行または保存しますか?」と表示されます。[保存]をクリックします。



8. 画面下側に、「WebComponents.exe のダウンロードが完了しました。」と表示された場合、[ダウンロードの表示]をクリックします。



9. ダウンロードの表示画面が表示されます。

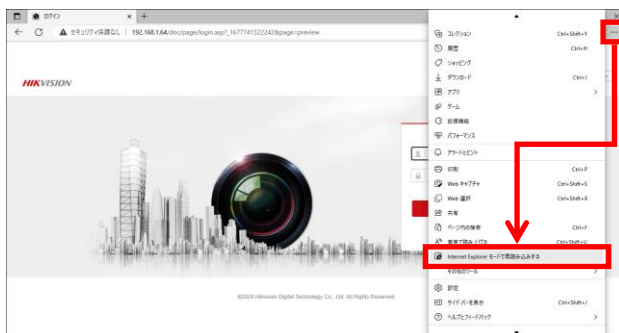
WebComponents.exe の[実行]をクリックします。

手順8で、[フォルダーを開く]を選択した場合、ダウンロードされているファイルをダブルクリックします。

10. プラグインをインストールします。

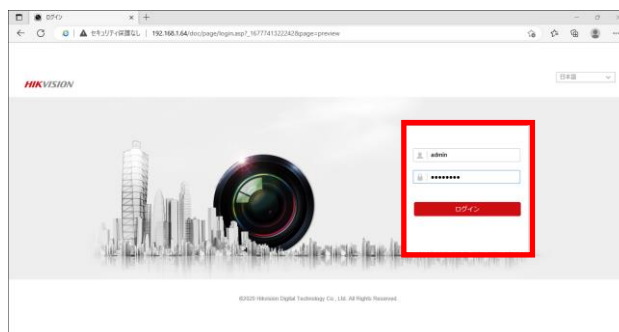
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。

左図の画面が表示されたら、[Finish]をクリックします。



11. Microsoft Edge を、[管理者として実行]で再起動し、アドレス欄に、IP アドレス「192.168.1.64」を入力します。

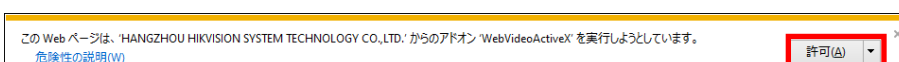
アドレス欄の左側に、が表示されていない場合、Internet Explorer モードで再読み込みしてください。



12. ログイン画面が表示されます。


ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

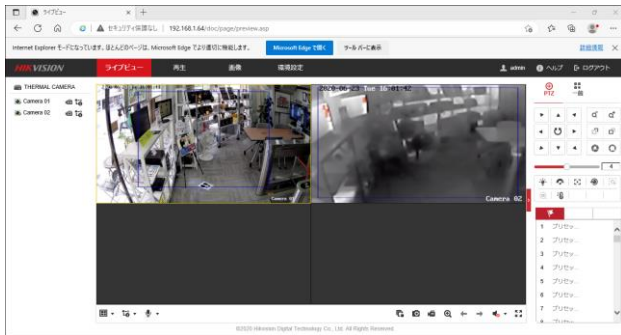
13. 画面下側に、「この Web ページは、'.....' からのアドオン 'WebVideoActiveX' を実行しようとしています。」と表示された場合、[許可]をクリックします。





14. ライブビュー画面が表示されます。



 をクリックします。



15. カメラ映像を表示されます。

■ IE モードの画面表示バーについて

Internet Explorer モードで開くと、アドレスバーの下に「Internet Explorer モードになっています。ほとんどのページは、Microsoft Edge でより適切に機能します。」と表示されます。

- [Microsoft Edge で開く] ボタンをクリックすると、Internet Explorer モードを終了し、Microsoft Edge での表示に切り替わります。
- 「ツールバーに表示」ボタンをクリックすると、ツールバーに [Internet Explorer モード切替ボタン ( / )] が表示されるようになります。
- [×] ボタンをクリックすると、このバーを非表示にします。






Internet Explorer モード切替ボタンを非表示にする場合は、アイコン上で右クリックすることで非表示にできます。

4. ライブビュー画面

ログインすると、ライブビュー画面が表示されます。



■ 検知した状態（設定例）

<p>正常温度を検出</p> <p>36.2℃</p> 	<p>プリアラーム温度を検出 ※</p> <p>37.2℃</p> 	<p>アラーム温度を検出 ※</p> <p>38.2℃</p> 
--	--	--

※ 「5-10. 環境設定 > 温度検査 > 基本設定 > 温度検査設定」で設定します。

■ 主なアイコンの説明

ライブビュー	ライブ映像が表示されます。	再生	本装置では使用しません。
画像	microSD カード挿入時のみ、撮影した静止画をバックアップします。	環境設定	カメラの設定をします。 アラーム温度等を設定します。
admin	ログインユーザー名です。	ヘルプ	ヘルプ画面(英語)が表示されます。
ログアウト	ログアウトします。		
	1画面表示で映像を表示します。		4画面表示で映像を表示します。
	メインストリームで映像を出力します。		サブストリームで映像を出力します。
	本装置では使用しません。(双方向通話をします。)		
	ライブ映像を表示します。		ライブ映像を非表示にします。
	※スナップショットを撮ります。		
	※パソコン上に録画(ローカル録画)をします。赤色は録画中です。停止時は、アイコンをクリックします。		
	デジタルズームをします。ドラッグして拡大エリアを指定します。 デジタルズーム時はアイコンが赤色です。元の画面に戻す場合は、アイコンをクリックします。		
	前の画面(映像)に切り替えます。		次の画面(映像)に切り替えます。
	本装置では使用しません(音量の調整をします。)		
	全画面表示をします。[ESC]キーを押すと、元の画面に戻ります。		
PTZ	本装置では使用しません。		画像の設定を行います。

※ ブラウザの起動時、[管理者として実行]で起動しないと、保存することができません。

スナップショット及びローカル録画は、パソコン上に保存されます。

あらかじめ保存する前に、[環境設定]→[ローカル]画面内の「記録ファイルの設定」及び「画像とクリップの設定」で保存先を指定します。

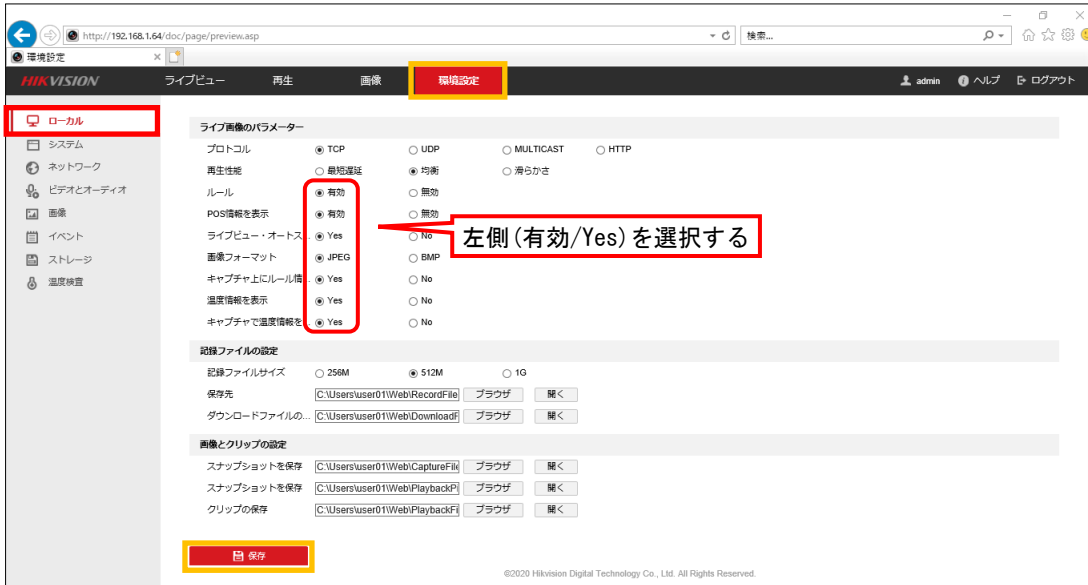
5. カメラの設定

本装置を使用する際、本章の項目の設定を行います。

【ご注意】日付・時刻の調整は、本装置の起動時に必ず調整してください。（5－2項を参照）

5－1. 環境設定 > ローカル

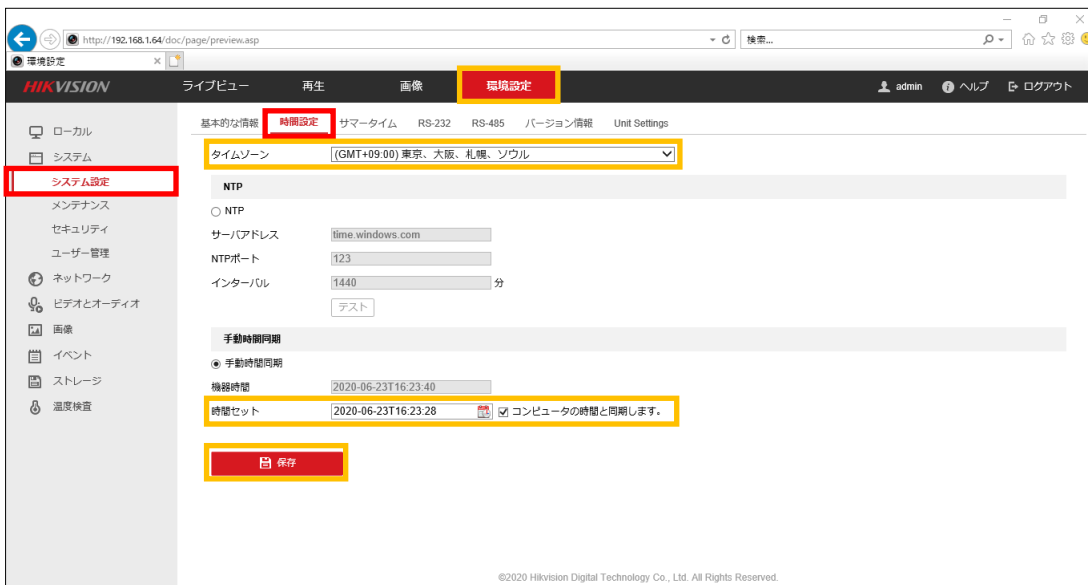
ライブ画像の設定を行います。



1. [環境設定]→[ローカル]をクリックします。
2. 上図の通りに、パラメーターを選択します。
3. [保存]をクリックします。

5－2. 環境設定 > システム設定 > 時間設定

日付・時刻を調整します。



1. [環境設定]→[システム]→[システム設定]をクリックし、[時間設定]タブをクリックします。
2. タイムゾーンを、[(GMT+09:00)東京、大阪…]を選択します。
3. 時間セット欄で、時刻を調整します。（「コンピュータの時間と同期します。」に☑を入れても可）
4. [保存]をクリックします。

5-3. 環境設定 > ビデオとオーディオ > ビデオ設定

カメラ映像画質に関する設定を行います。



1. [環境設定]→[ビデオとオーディオ]をクリックし、[ビデオ]タブをクリックします。
2. チャンネル No. を、[カメラ 01]に切り替えて、カメラ映像に関する設定を行います。
3. [保存]をクリックします。
4. チャンネル No. を、[カメラ 02]に切り替えて、サーモカメラ映像に関する設定を行います。
5. [保存]をクリックします。

5-4. 環境設定 > 画像 > ディスプレイ設定

逆光補正またはミラー反転(上下左右反転)の設定を行います。



1. [環境設定]→[画像]をクリックし、[ディスプレイ設定]タブをクリックします。
2. 逆光環境で撮影する場合、[逆光設定]をクリックし、WDR を[オン]にします。
3. 映像を確認し、上下または左右が反転になっている場合、カメラ映像を反転させる場合、[ビデオ設定]をクリックし、ミラー反転を選択します。ミラー反転のイメージは、次の通りです。

オフ: F → F	左右: F → ㄱ	上下: F → ㄷ	センター: F → ㄱ
-------------------------	-------------------------	-------------------------	---------------------------

4. カメラを再起動(電源を OFF/ON)させます。(設定項目により自動で再起動する場合があります。)

5-5. 環境設定 > 画像 > OSD設定

OSD(画面上の表示)に関する設定を行います。



1. [環境設定]→[画像]をクリックし、[OSD設定]タブをクリックします。
2. チャンネル No. を、[カメラ 01]に切り替えて、カメラ 01 の OSD 設定を行います。
3. [保存]をクリックします。
4. チャンネル No. を、[カメラ 02]に切り替えて、カメラ 02 の OSD 設定を行います。
5. [保存]をクリックします。

5-6. 環境設定 > 画像 > VCAルール表示

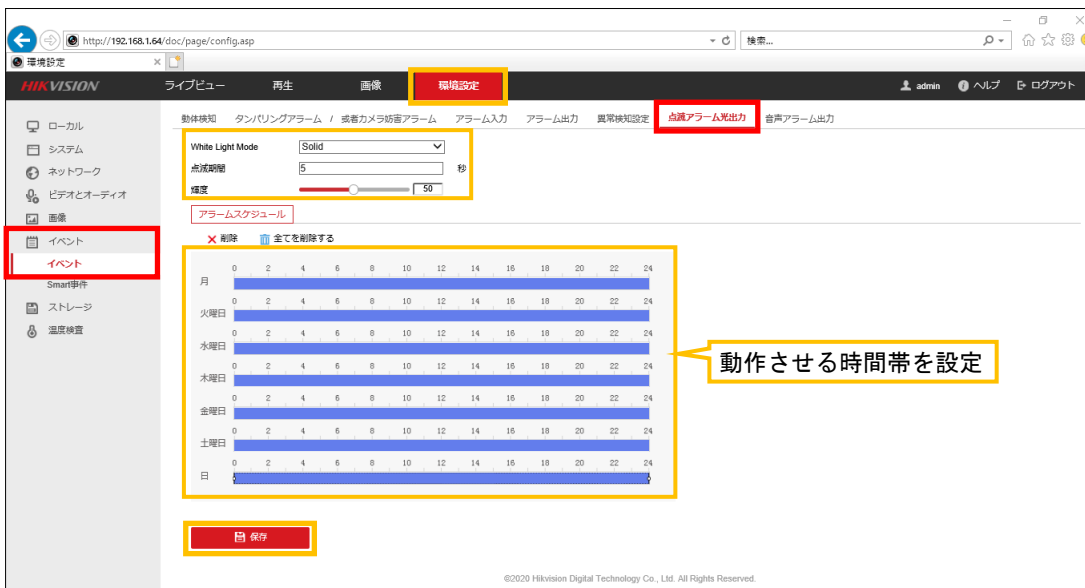
温度表示の設定を行います。



1. [環境設定]→[画像]をクリックし、[VCAルール表示]タブをクリックします。
2. フォントサイズ(温度表示サイズ: 8~24ポイント)と、温度表示色の設定を行います。
3. [保存]をクリックします。

5-7. 環境設定 > イベント > 点滅アラーム出力

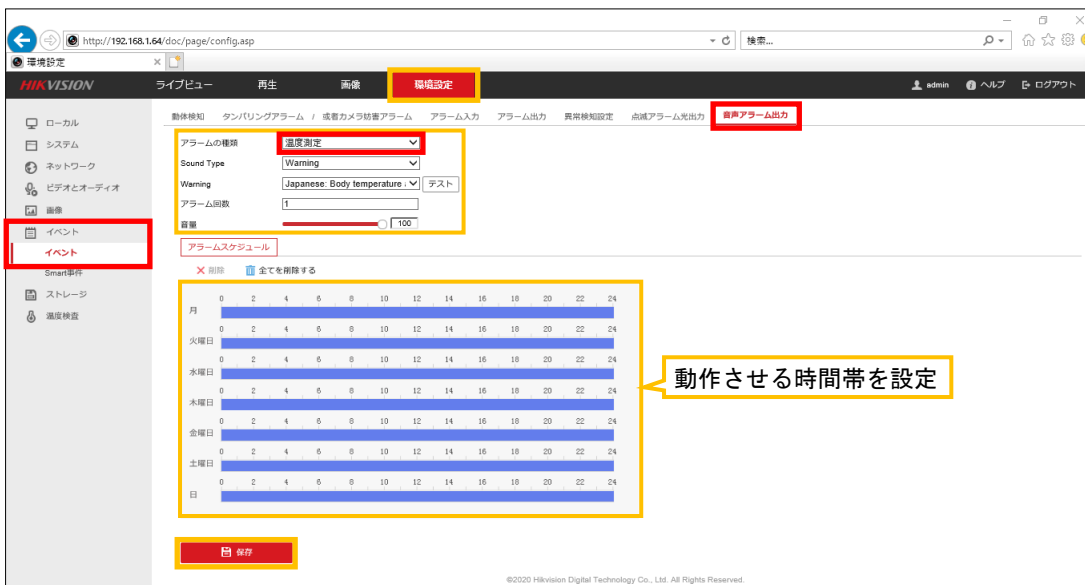
高温の人を検知した際、カメラのライトが点滅する設定を行います。



1. [環境設定]→[イベント]をクリックし、[点滅アラーム出力]タブをクリックします。
2. ライトの点灯(Solid)と点滅(Flashing)を選択、点滅時間、及び輝度を設定します。
3. 点灯・点滅動作が有効となる時間帯を設定します。
4. [保存]をクリックします。

5-8. 環境設定 > イベント > 音声アラーム出力

高温の人を検知した際に出力する、音声出力の設定を行います。



1. [環境設定]→[イベント]をクリックし、[音声アラーム出力]タブをクリックします。
2. アラーム種類を[温度設定]に切り替え、Warningを[Japanese:Body temperature]、アラームの回数、及びアラーム音量を設定します。
3. アラームを動作が有効となる時間帯を設定します。
4. [保存]をクリックします。

5-9. 環境設定 > 温度検査 > 基本設定 > 基本設定

温度測定に関する設定を行います。



1. [環境設定]→[温度検査]→[基本設定]をクリックし、[基本設定]タブをクリックします。
2. 上図の通りに、☑を入れるパラメーターを選択します。
3. 放射率は[0.98]に、距離モードは[自己適応]に設定します。(原則変更しないでください。)
4. 距離は、カメラと被写体間の距離を設定します。(1.0～1.5mを推奨します。)
5. [保存]をクリックします。

5-10. 環境設定 > 温度検査 > 基本設定 > 温度検査設定

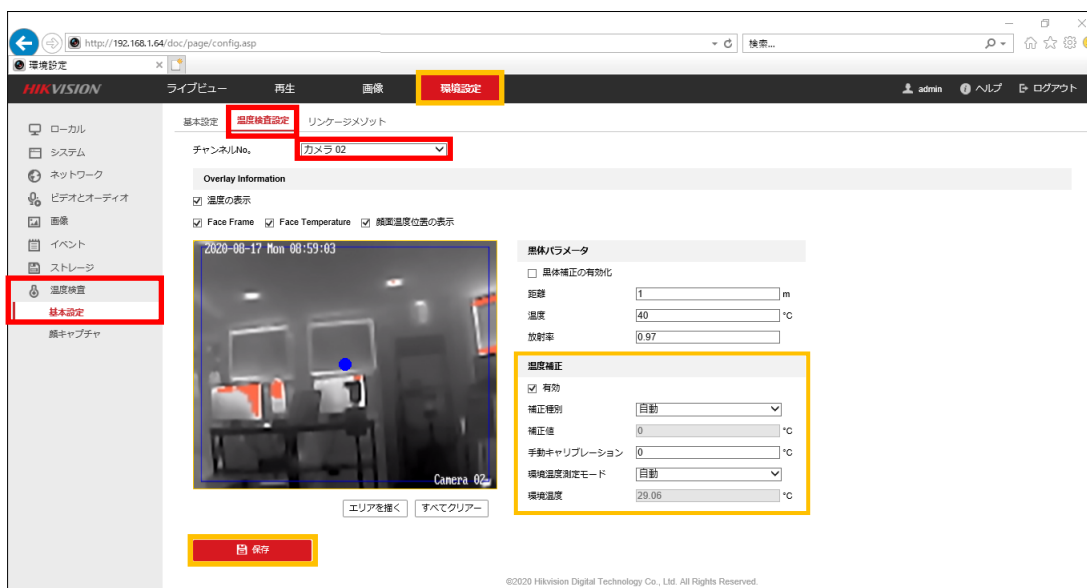
警告する温度を設定します。



1. [環境設定]→[温度検査]→[基本設定]をクリックし、[温度検査設定]タブをクリックします。
2. 上図の通りに、☑を入れるパラメーターを選択します。
3. 温度が上がったらアラームの欄に、警告する温度を設定します。工場出荷時は37.5℃です。
4. プリアラーム温度値(警告を出力しないが注意する温度)を設定します。
5. [保存]をクリックします。

■測定温度の補正方法

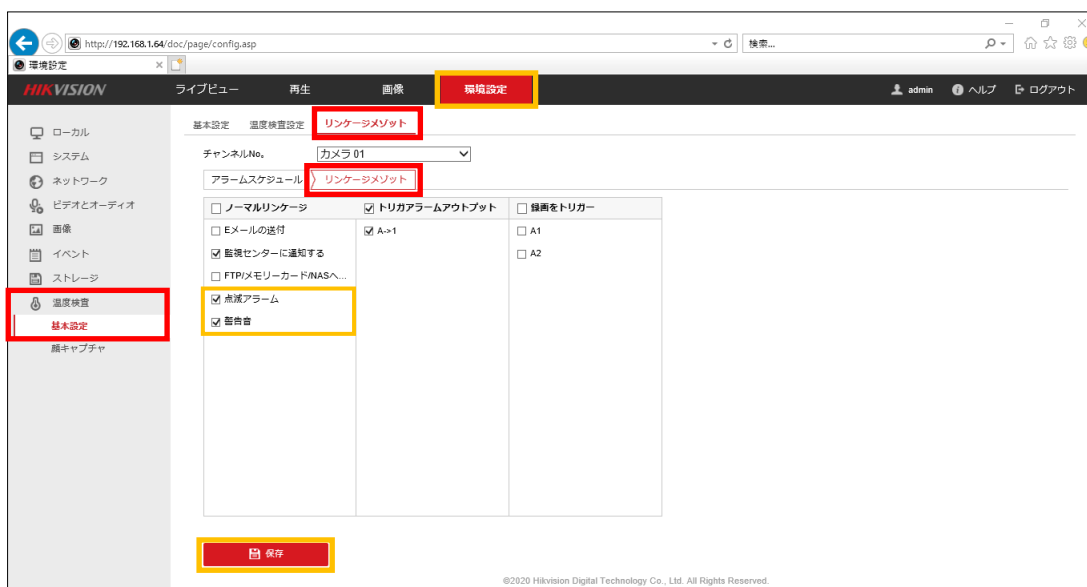
以下の画面は、測定温度を補正する画面です。必要に応じて温度を調整します。



1. [環境設定]→[温度検査]→[基本設定]をクリックし、[温度検査設定]タブをクリックします。
2. [カメラ 02]をクリックします。
3. 温度補正欄で、温度を調整します。
4. [保存]をクリックします。

5-11. 環境設定 > 温度検査 > 基本設定 > リンケージメゾット

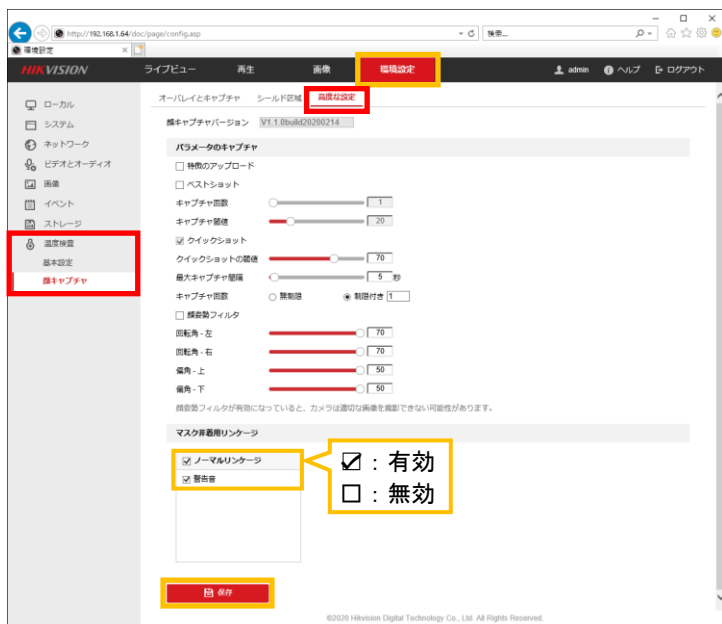
高温検知時の連動させる動作の設定を行います。



1. [環境設定]→[温度検査]→[基本設定]をクリックし、[リンケージメゾット]タブをクリックします。
2. [アラームスケジュール]の隣の[リンケージメゾット]をクリックします。
3. 高温検知時に[点滅アラーム]と[警告音]に☑を入れると、動作を連動させることができます。
4. [保存]をクリックします。

5-12. 環境設定 > 温度管理 > 顔キャプチャ > 高度な設定 (マスク検知)

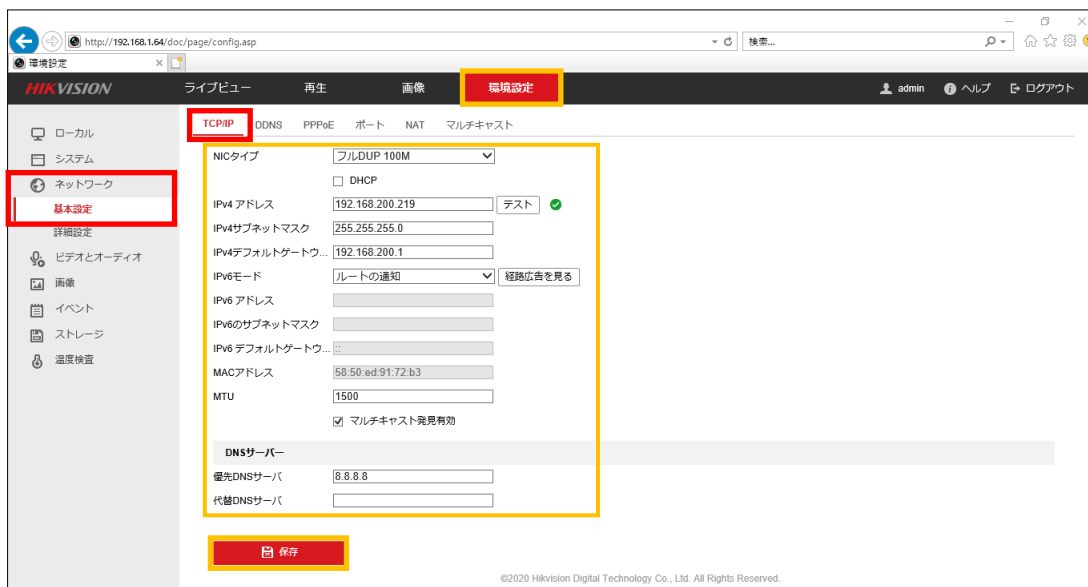
マスク非着用者を検知した場合、警告メッセージ出力の有効/無効を設定します。



1. [環境設定]→[温度検査]→[顔キャプチャ]をクリックし、[高度な設定]タブをクリックします。
2. ノーマルリンケージと警告音の有効/無効を設定します。(☑:有効、☐:無効)
3. [保存]をクリックします。
4. 「5-8. 環境設定 > イベント > 音声アラーム出力」の設定を参照にして、アラーム種類を[Mask Detection]に切り替えて、マスク非着用者のアラーム音を設定します。

5-13. 環境設定 > ネットワーク > 基本設定 > TCP/IP

ネットワーク環境に接続する場合、IPアドレス等の設定を行います。



1. [環境設定]→[ネットワーク]→[基本設定]をクリックし、[TCP/IP]タブをクリックします。
2. 画面内の設定(IPv4 アドレス等)の変更を行います。

【ご注意】 変更した IP アドレス等は、忘れないようにメモしておいてください。

3. [保存]をクリックします。
4. ブラウザを一旦閉じてから、変更した IP アドレスを入力して再起動します。

5-14. カメラを再起動する

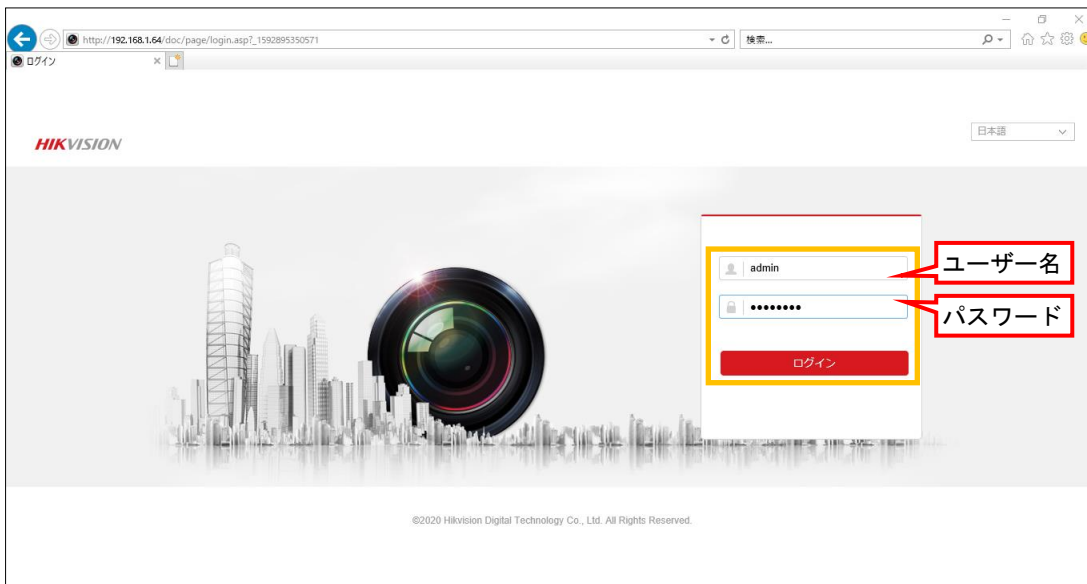
カメラを再起動します。

カメラの設定を変更した場合、再起動することで設定が反映されます。

温度表示が表示されない等の不具合が発生した場合、再起動することで元に戻る場合があります。



1. [環境設定]→[システム設定]→[メンテナンス]をクリックし、[アップグレードとメンテナンス]タブをクリックします。
2. [再起動]をクリックします。
3. 「機器をリブートしますか？」と表示されます。[OK]をクリックします。
4. 「リブート中」と表示されます。カメラを再起動します。2分程度お待ちください。
5. ログイン画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入力後、[ログイン]をクリックします。



6. 手順1で表示させた環境設定画面が表示されます。

6. アラーム検知時の静止画を撮影する

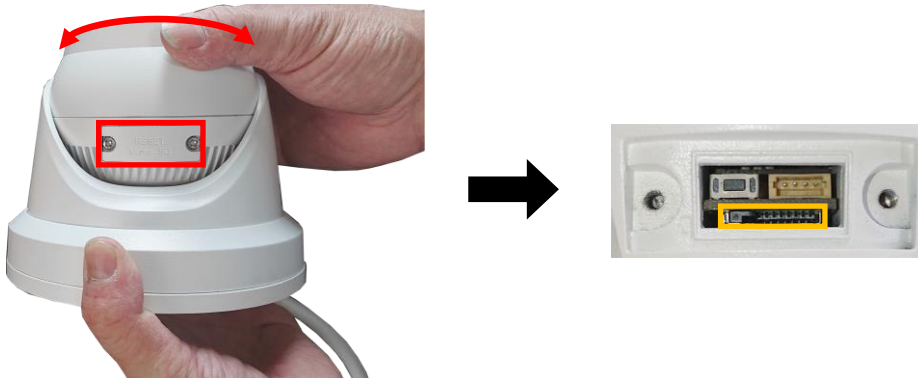
アラーム検知（高温者）を検知した場合、自動で静止画を撮影することができます。
撮影したデータをパソコン上にダウンロードすることができます。

【ご注意】 この設定は、カメラ内に microSD カード、またはネットワーク HDD (NAS) が接続されていないと使用できません。

6-1. カメラに microSD カードを挿入する

カメラに microSD カードを挿入します。フォーマット形式は FAT32 です。
microSD カードは、お客様側でご用意ください。

1. カメラ部を回して、フタが開けられるようにします。
2. 2 番のプラスドライバーでフタを開けて、microSD カードを挿入後、フタを元に戻します。
3. カメラ部を回して、元に戻します。



6-2. 静止画を撮影するための設定

アラーム検知時に静止画を撮る設定を行います。

1. [環境設定]→[ストレージ]→[ストレージマネジメント]をクリックし、[HDD マネジメント]タブをクリックします。HDD マネジメント欄に、記録媒体が登録されていることを確認します。

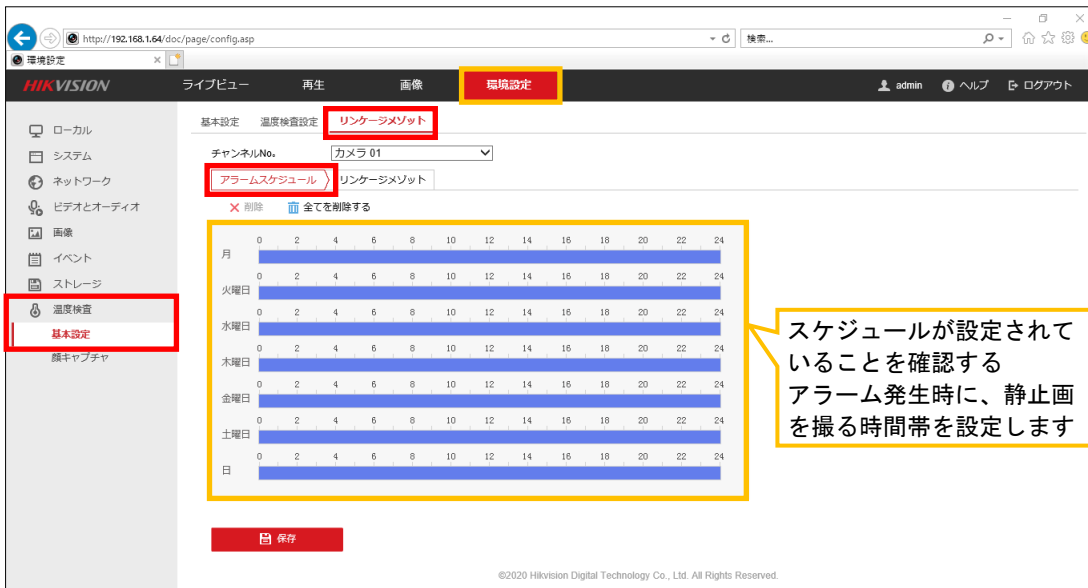


HDD No.	容量	フリースペース	ステータス	タイプ	プロパティ	プロセス
1	29.16GB	28.25GB	正常	ローカル	R/W	

記録媒体が表示されていることを確認

【メモ】 記録媒体に を入れて、[フォーマット] をクリックすると、記録媒体をフォーマットすることができます。（保存されている全データが削除されます。）

- [環境設定]→[温度検査]→[基本設定]をクリックし、[リンケージメゾット]タブをクリックします。
さらに[アラームスケジュール]をクリックして、スケジュールが設定されていることを確認します。



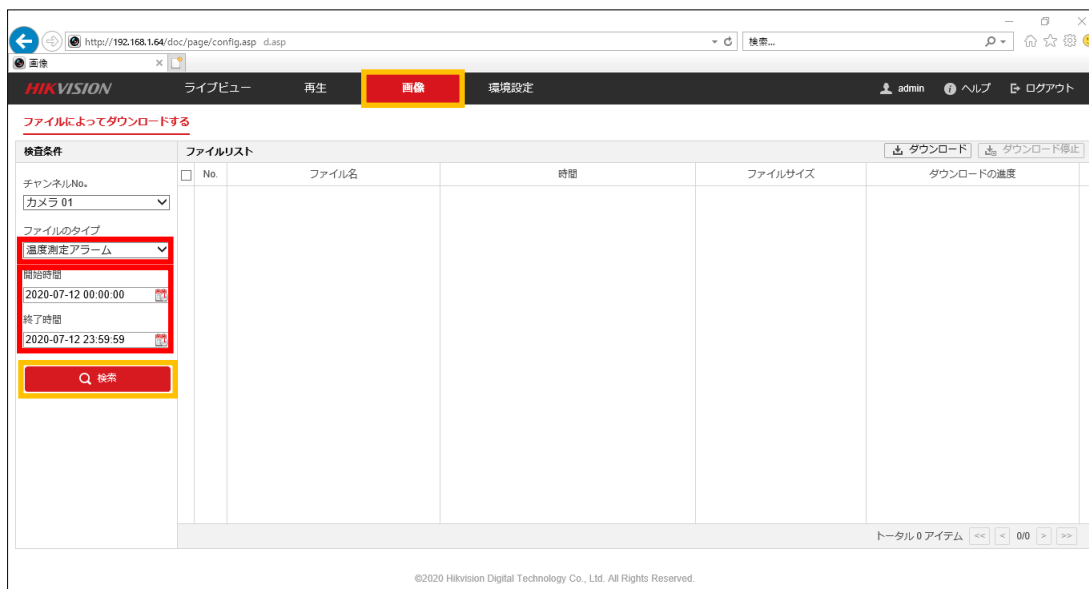
- [環境設定]→[温度検査]→[基本設定]をクリックし、[リンケージメゾット]タブをクリックします。
さらに[アラームスケジュール]の隣の[リンケージメゾット]をクリックします。
[FTP/メモリーカード/NASへ...]に☑を入れて、[保存]をクリックします。



6-3. アラーム検知時の静止画をダウンロードする

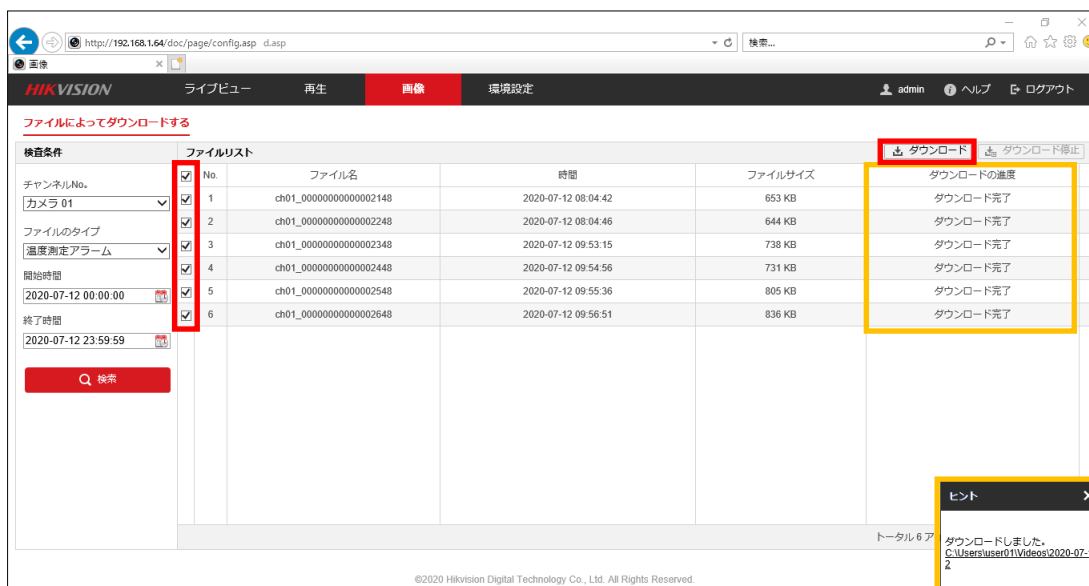
アラーム検知時に撮影をした静止画を、パソコン上にダウンロードします。

1. [画像]をクリックします。
2. ファイルのタイプを、[温度測定アラーム]に選択します。
3. アラーム検知した時間帯（開始時間と終了時間）を指定します。
4. [検索]をクリックします。

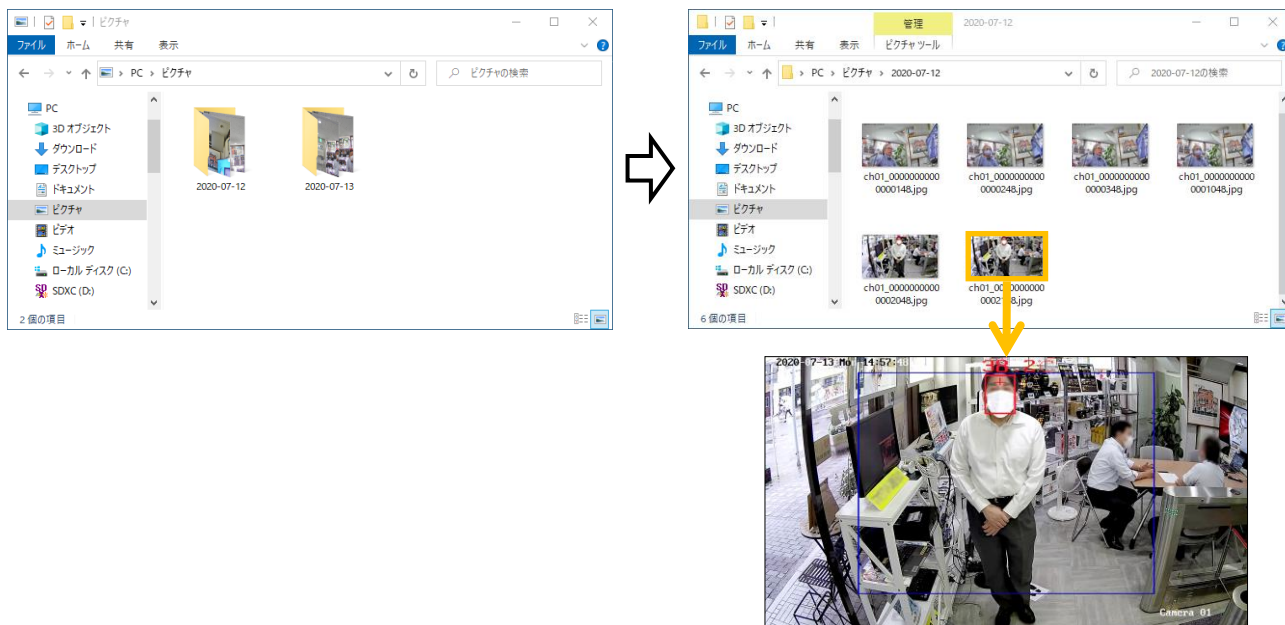


5. アラーム検知により、撮影した静止画のリストが表示されます。
6. ダウンロードする静止画ファイルに、を入れてから、[ダウンロード]をクリックします。
7. ダウンロードを開始します。ダウンロードの進捗に状況が表示され、ダウンロードが終了すると、画面右下にダウンロード先が表示され、クリックすると、保存先のファイルが表示されます。

【メモ】 静止画ファイルの保存先は、[環境設定]→[ローカル]をクリックして、「記録ファイルの設定」内の「ダウンロードファイルの…」で設定されている場所です。
「5-1. 環境設定 > ローカル」を参照してください。



8. ダウンロード先に、静止画ファイルが保存されています。



7. 環境設定項目について

より詳細な設定等を行う場合、環境設定項目から、カメラの詳細な設定を行います。

項目	説明
ローカル	ライブビューのパラメーターや、ブラウザ表示に関する設定をします。 また、ローカル録画及びスナップショットの保存先を設定します。
システム	モデル番号、シリアル番号、ファームウェアバージョンなど、ネットワークカメラの基本情報を確認できます。このメニューで情報を変更することはできません。また、日付時刻の設定、ログの照会、ユーザーの登録ができます。
ネットワーク	ネットワーク経由でカメラを操作する場合、TCP/IP の設定をします。 IPv4 と IPv6 の両方がサポートされています。
ビデオとオーディオ	カメラ映像画質(解像度、フレームレート等)および音声に関する設定をします。
画像	2つのカメラ映像及び画面表示に関する設定ができます。
イベント	イベント検知によるアラーム動作に関する設定ができます。 本装置は、この項目の設定に対し、一部サポートしていない項目があります。
ストレージ	この項目を構成するには、ネットワーク内にネットワークストレージデバイスがあることを確認します。この項目から録画スケジュールを設定できます。
温度検査	サーマルカメラの機能に関する設定をします。 検知距離、検知範囲、警告を出す温度等を設定します。

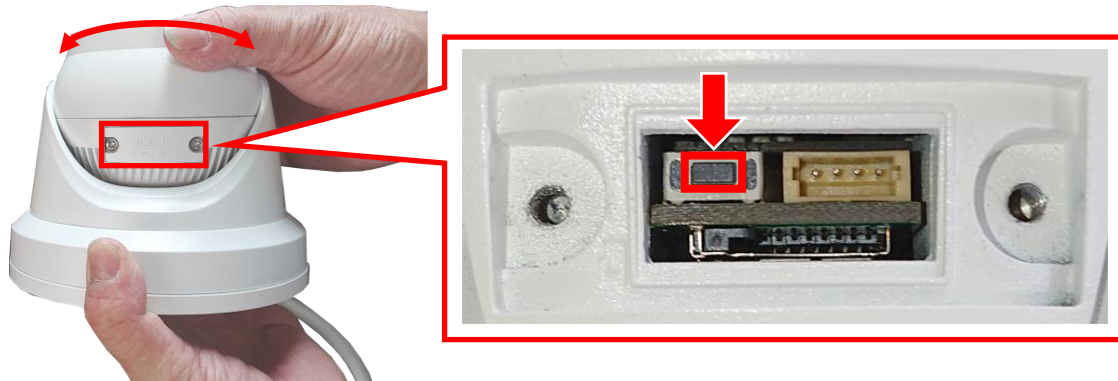
8. カメラを工場出荷時の状態に戻す場合

【重要】 通常使用時は、この操作を行わないでください。

サービス担当者から指示された場合のみ、実施してください。



カメラのログインパスワードを忘れた場合、カメラを工場出荷時の状態に戻すことでパスワードを設定し直すことが可能です。

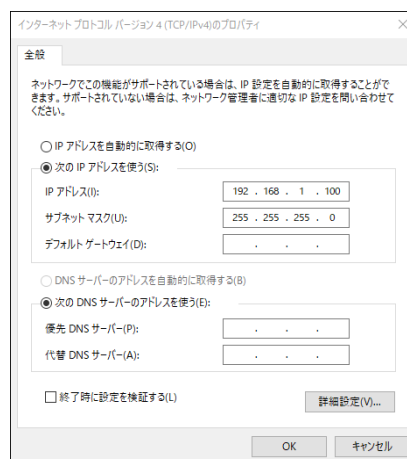
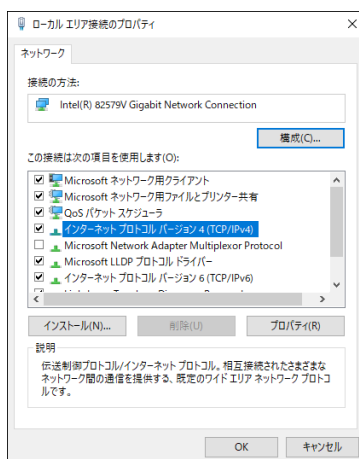
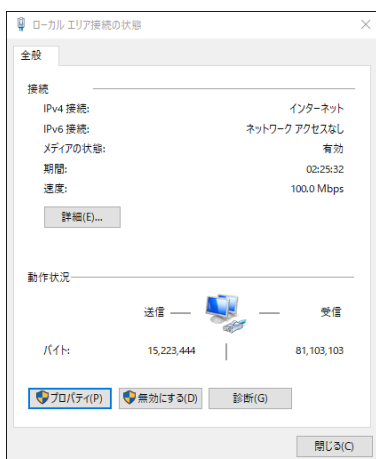
1. カメラの電源を切っておきます。
2. カメラ本体のレンズ部を上に向けて回転させ、フタが開けられるようにします。
3. 1番のドライバーで「RESET」と刻印されたフタを開けます。
4. コネクタ部の横にある突起部を押しながら、カメラの電源を入れます。
5. 一瞬レンズ部をライトが点灯します。点灯後、突起部から手を離します。



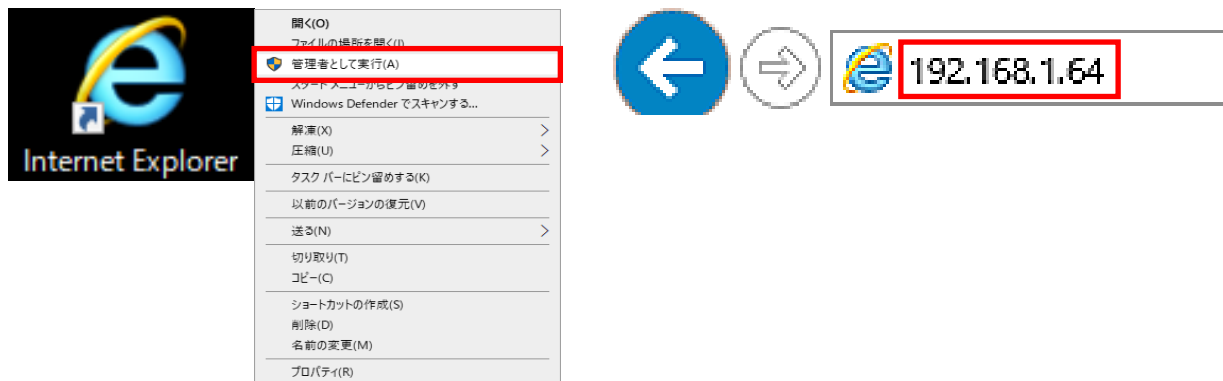
6. パソコンの IP アドレスを、カメラと同じセグメントに設定する必要があります。
カメラの IP アドレスが「192.168.1.64」に設定されているため、パソコンの IP アドレスは、「192.168.1.XXX」(XXX は 64 を除く 2~254 の任意の値)に変更します。

■ IP アドレスの設定方法 (Windows 10 の場合)

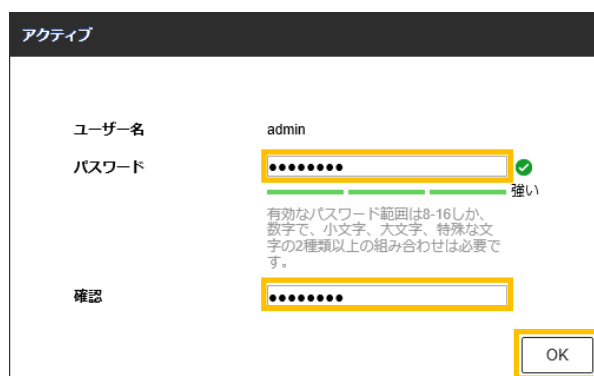
1. 画面左下側の  →  をクリックします。Windows の設定画面が開きます。
2. [ネットワークとインターネット] → [イーサネット] → [アダプターのオプションを変更する] をクリックします。
3. [ローカルエリア接続] を右クリックして、[プロパティ] をクリックします。
4. インターネットプロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) を選択し、[プロパティ] をクリックします。
5. IP アドレス (192.168.1.xxx)、サブネットマスク (255.255.255.0) を変更し、[OK] をクリックします。



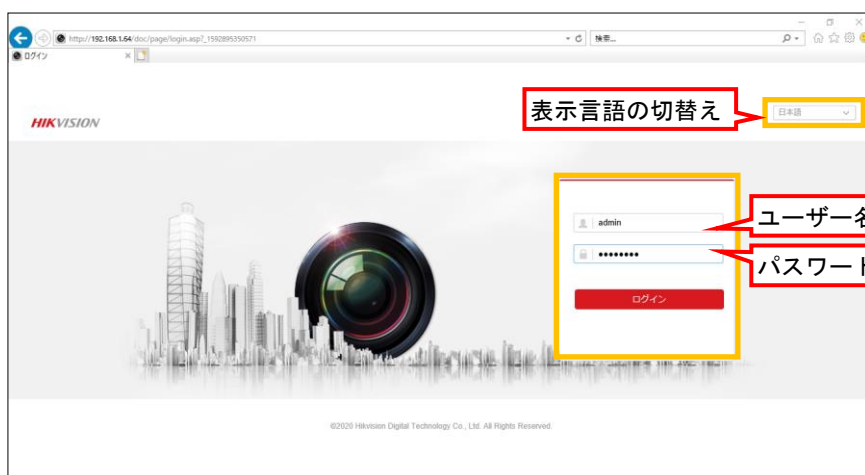
- 2～3分後、Internet Explorer のアイコンを、右クリックして、[管理者として実行]をクリックして、Internet Explorer を起動します。
- アドレス欄に、IP アドレス「192.168.1.64」を入力し、ENTER キーを押します。



- パスワード登録画面が表示されます。
数字、小文字、大文字、特殊文字を 8～16 文字で 2 種類以上組み合わせて、パスワードを登録します。さらに、確認欄に、同じパスワードを入力し、[OK]をクリックします。
弊社では、ユーザー名「admin」、パスワード「Admin123」に設定して出荷しています。
【重要】設定したパスワードは、必ずメモしてください。



- 画面右上側の[ログアウト]をクリックして、一度ログアウトします。
- ログイン画面が表示されます。表示言語を、「日本語」に切り替えてから、手順9で設定した「ユーザー名」と「パスワード」を入力してログインできるか必ず確認してください。



- 5章の「5. カメラの設定」を参照して、サーマルカメラ機能の設定を行ってください。

9. 仕様

本書に記載されている仕様または機能は、技術改善などにより予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

項目	説明	
型番	DS-2TD1217B-3/PA (3mm レンズ)	DS-2TD1217B-6/PA (6mm レンズ)
イメージセンサー	酸化バナジウム非冷却焦点面アレイ	
サーマルカメラ解像度	160×120	
測定波長	8～14μm	
レンズ	3.1mm/F=1.1	6.2mm/F=1.1
瞬間視野角	5.48mrad	2.74mrad
測定視野角	50.0°×37.2°	25.0°×18.7°
最小焦点距離	0.2m	0.6m
測定人数	最大 20 名まで同時測定が可能	
画像機能	光学映像＋サーモグラフィー映像	
検出精度	±0.5℃ (30～45℃)	
赤外線照射距離	15m	
電源	PoE (802.3af)、DC12V (±20%)	
消費電力	6W (DC12V 時)、6.5W (PoE 時)	
動作可能周囲温度	10～35℃、湿度：95%以下 (※屋内、無風環境での使用)	
外形寸法	138.3×138.3×123.1mm	
重量	940g	

10. 製品保証書

修理サービスを受ける場合、下記の保証書を提示してください。

併せて、お客様のご購入日を証明するもの(納品書または領収書の写し等)を提示してください。

製品保証書

商品名	サーマルカメラ「レッツハイキング」		
型名	L-SC-HIK	シリアルNo.	
お買い上げ日	年 月 日		
保証期間	(お買い上げ日より)		
お客様	郵便番号	TEL	
	ご住所		
	ご芳名		
連絡先	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目20番地1 レッツ丸の内本社2号館ビル 株式会社レッツ・コーポレーション TEL 052-209-7860		

この製品は下記の通り保証いたします。

- この製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には、本体修理期間無償で修理・交換いたします。
- 修理は、最寄り店舗もしくは当社サービスに機器一式とこの保証書をご郵送の上、お任せください。
- 無償修理期間外または下記に記載する項目に該当する場合は有償修理となります。
- この保証書は、大切に保管してください。この保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in JAPAN)

今、求められるニーズを
株式会社 **レッツ** コーポレーション

次の場合には有償修理となります。
 (イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
 (ロ) 受け取り後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。
 (ハ) 火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
 (ニ) 特殊環境(たとえば極度の湿気、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など)による故障および損傷。
 (ホ) 保証書のご提示がない場合。
 (ヘ) 保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を改ざんされた場合。

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

【MEMO】

お問合せ先

本装置についてのお問い合わせは、最寄りの販売店もしくは弊社までお願いいたします。

株式会社 **レッツ** コーポレーション

■カスタマーサービス

受付時間：9：30～18：00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-209-7860

FAX：052-201-5050

URL：<http://www.lets-co.jp/lets/>

■本社

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内二丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-201-6230

FAX：052-201-5050

■東京営業所

〒104-0061

東京都中央区銀座八丁目19-3 銀座竹葉亭ビル6F

TEL：03-3546-0889

FAX：03-3546-0941

■大阪営業所

〒532-0003

大阪府大阪市淀川区宮原1-2-9 新大阪ハイロードビル5F

TEL：06-6151-5749

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ・本書の内容に関して、将来予告なく変更する場合があります。